

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		1階の部屋も使用し、人数が分散できるようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		※利用人数の調整
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>	歩行困難の方にはエレベーターを使用している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>	※PDCAなし
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		毎年、保護者の方へアンケートを実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		玄関に掲示している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	第三者評価等外部評価は受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		月に1回研修会を実施している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		送迎時に、細やかに保護者の方とお話をしている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		半年に1度、見直しをしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		ミーティングの際に行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		外出や調理レク等を取り入れ、固定化しないようにしている。作業療法士による支援も開始した。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		利用時間に応じて、課題を変えている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		個別支援計画に盛り込んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		ミーティングを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		ミーティングを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		記録を記入し、ミーティングの際に話し合っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		半年に1回行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○どちらとも言えない ※実施された際には参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		送迎時に、担当教諭と情報を共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な利用者がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		利用前に通っていた保育所などに行き、情報を共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		スムーズに移行できるよう、情報を共有している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	コロナの為、実施できない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎の際に保護者の方と話をしている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用前に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		○どちらとも言えない ※相談を受けた際には行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		書式を作成し、対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に1回、写真を掲載し配布している。またホームページにブログを掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		目につかない所に保管している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		視覚的支援を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	行事を行えていない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○どちらとも言えない マニュアルを策定し、職員は周知しているが、保護者には周知できていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練を実施した。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		車内にて使用する為保護者に伝え、了解を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		対象者がいないが、以前は行っていた。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		書式を作成し、対応している。 ※書式はあるが、記入していない。